

群馬県・富岡市被災者生活再建支援制度を創設

自然災害で住宅に著しい被害を受けた人の生活再建を支援するため、国の被災者生活再建支援制度の対象とならない被災者に対して、同様の支援を行う支援制度を4月1日に創設しました。

申し込み方法など詳しくは、危機管理課安全安心係（☎内線 1224）へお問い合わせください。

生活を再建するためには多額の費用が必要になります。自らの備え（自助）として、火災保険や地震保険に加入しておきましょう。

対象（国の支援制度の対象となる被災世帯を除く）

- 全壊世帯＝住宅が全壊した世帯
- 解体世帯（半壊解体・敷地被害解体）＝住宅が半壊、または住宅の敷地に被害が生じ、その住宅をやむを得ず解体した世帯
- 長期避難世帯＝災害による危険な状態が継続し、住宅に居住不能な状態が長期間継続している世帯
- 大規模半壊世帯＝住宅が半壊し、大規模な補修を行わなければ居住することが困難な世帯

施設名	測定日	測定値（線量率）	
		地上5cm	地上1m
西小学校	7月9日	0.06	0.05
富岡小学校	7月9日	0.05	0.04
黒岩小学校	7月9日	0.07	0.07
もみじ平総合公園	7月3日	0.11	0.09
一ノ宮小学校	7月9日	0.05	0.05
高瀬小学校	7月9日	0.04	0.03
額部小学校	7月9日	0.06	0.06
立沢川緑地	7月2日	0.09	0.08
小野小学校	7月9日	0.04	0.04
富岡製材団地入口	7月3日	0.07	0.06
吉田小学校	7月9日	0.09	0.08
丹生小学校	7月9日	0.07	0.07
高田小学校	7月9日	0.08	0.07
妙義小学校	7月9日	0.08	0.07
妙義総合運動公園桜の丘	7月10日	0.10	0.08
妙義白雲寮	7月2日	0.14	0.12
大桁湖	7月2日	0.14	0.10

空間放射線量率のお知らせ

市では、市内77地点で空間放射線量率の測定を行っています。そのうち、小学校など市内の主要な17地点での空間放射線量率を掲載しています。その他の地点の測定結果については、環境課または市ホームページで確認できます。

問い合わせ 環境課
（清掃センター内、☎2200203）
（単位：マイクロシーベルト/時）

局地的大雨から身を守るために



- ▷出かける前にはテレビやラジオで天気を確認する
- ▷増水した川など危険な所には近づかない
- ▷空の様子に注意（黒い雲、カミナリ、急な強い雨）
- ▷川の様子に注意（水かさが増える、川が濁る）

詳細は、気象庁ホームページ（<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nowcast/index.html>）からも見る事ができます。

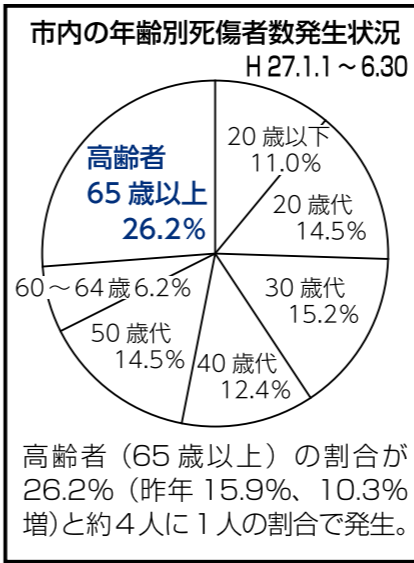
問い合わせ 前橋地方気象台
（☎027-896-1220）

危険を感じたら、ただちに避難

死亡事故が多発しています ～ 死亡事故・交通事故を防止しましょう～

● 問い合わせ 危機管理課安全安心係（☎内線 1223）

- ▽今年、富岡警察署管内において4件の死亡事故が発生しています。このうち、2件が市内での単独死亡事故、死亡ひき逃げ事故でした。交通事故は、いつでもどこで発生するかわかりません。また、誰が当事者になるかわかりません。日ごろから安全運転を心がけましょう。
- ▽ドライバーの皆さんは、次のことに気をつけて運転しましょう。
- ▽カーブの手前ではじゅうぶんに減速し、安全な速度で走行しましょう。
- ▽一時停止場所では、きちんと停止し、左右の安全確認をしましょう。
- ▽脇見運転や運転中の携帯電話の使用はやめ、前方をよく見て運転し、適当な車間距離を保ちましょう。
- ▽見通しの悪い交差点では、出会い頭による衝突に注意しましょう。
- ▽左折時は、後方からの二輪車や歩行者の巻き込み、右折時は、対向車やその後方からの二輪車にじゅうぶん注意しましょう。
- ▽危険を予測した「かもしれない」運転を心がけましょう。



道路を横断中に、交通事故に遭われる高齢者がたいへん増えていきます。自宅周辺の道、いつもの道、いつもの所だからと油断することなく、外に出たら車の動きにじゅうぶん注意してください。また、ドライバーの皆さんは、高齢者の皆さんへ思いやりを持った運転をお願いします。

道路を横断するときは、次のことに気をつけましょう。

- ▽いったん止まり、左右の確認をし、車が来ないことを必ず確かめましょう。
- ▽遠回りでも、信号機のある場所や横断歩道を渡りましょう。
- ▽斜め横断はやめましょう。
- ▽横断中は、青信号でも車の動きに注意しましょう。

危ない「ヒヤッ」としたことがありますませんか？

自主的に運転免許証を返納した65歳以上の人に対して、次の支援があります。支援を受けるには、「運転経歴証明書」の提示が必要です。

- ◎ 上信電鉄乗車料金が半額
- ◎ 県内タクシーの利用料金が1割引き

免許の返納と「運転経歴証明書」の発行は、富岡警察署または県総合交通センターで手続きをしてください。証明書の発行には、手数料1,000円がかかります。

- 市では、発行手数料の1,000円を助成します。詳しくは、危機管理課へお問い合わせください。

70歳以上の高齢ドライバーの人は、高齢運転者標識（高齢運転者マーク）を付けて安全運転を心がけましょう。誰もが年齢を重ねると、身体機能、視力や運動能力の衰えは避けられません。このことをしっかりと認識して、今まで以上に交通安全への配慮をお願いします。運転に自信がなくなった時は、運転免許の自主返納も考えましょう。

高齢者ドライバーの皆さんへ、ご協力をお願いします。